

## PRESS RELEASE

2019.10.10

公益財団法人ソニー音楽財団  
(Sony Music Foundation)

**災害復興支援のための合唱への参加者を募集！**  
**「小・中・高校生とともに贈る『第九』チャリティ・コンサート 2020」**  
**2020年3月1日（日）に東京オペラシティ コンサートホールにて開催！**

公益財団法人ソニー音楽財団(所在地：東京都千代田区、理事長：加藤 優、英文名称：Sony Music Foundation)は、2020年3月1日（日）、東京オペラシティ コンサートホールにて開催する「ソニー音楽財団 災害復興支援プロジェクト 小・中・高校生とともに贈る『第九』チャリティ・コンサート 2020」でプロの音楽家と一緒にステージで合唱に参加する小・中・高校生とその保護者の方を募集いたします。



ソニー音楽財団は、2011年3月11日、未曾有の災害で被災された方々を支援するには何ができるかを考え、世界中で愛されているベートーヴェンの「第九」交響曲のコンサートを開催することで復興支援活動を行うこととし、2011年以降、毎年継続して「第九」チャリティ・コンサートを開催してまいりました。2019年には、東北の復興支援のみならず日本全国で発生する災害に対する復興支援へと対象を広げ、小・中・高校生とその保護者が「第九」を歌うことで、直接復興支援に参加できるコンサートへと発展し、大変な好評をいただきました。この好評を受け、2020年もこのコンサートを開催いたします。

出演は、日本を代表する指揮者の1人である広上淳一、オーケストラとして日本最古の歴史を持つ東京フィルハーモニー交響楽団、素晴らしい実績を持つソリストである小林厚子、鳥木弥生、村上敏明、上江隼人、国内外のメディアから高い評価を受けている新国立劇場合唱団、他。

「音楽を通じた災害復興支援」というビジョンに賛同した音楽家たちと一緒に演奏し、災害復興支援に歌うことで参加する小・中・高校生とその保護者の方を募集いたします。

コンサート当日の募金と入場料収入の一部は、「子どものための災害時緊急・復興ファンド」、「公益財団法人 音楽の力による復興センター・東北」へ寄付され、被災地の復興支援活動に役立てられます。

(寄付額は公演後、当財団ウェブサイト <http://www.smf.or.jp/charity/> にて公開いたします。)

## 【合唱団 募集要項】

### 1. 募集内容

指揮者 広上淳一の指導のもと練習を積み、2020年3月1日（日）にプロの音楽家たちと一緒に東京オペラシティ コンサートホールのステージでベートーヴェンの交響曲 第9番（通称“第九”）を演奏します。

### 2. 対象・参加費用

対象：小学生～高校生（推奨年齢：中学生以上）およびその保護者の方

※保護者の方は子ども1名に対し1名まで応募可能。

参加費用（1人）：5,000円（税込）

### 3. 申込締切

2019年10月27日（日）23:59 ※申込者多数の場合は抽選となります。

### 4. 申込方法

ソニー音楽財団のWEBサイト（[http://www.smf.or.jp/concert/daiku\\_2019/](http://www.smf.or.jp/concert/daiku_2019/)）で詳細を必ずご確認の上、Eメールにてお申し込みください。

## 【コンサート概要】

### ◆タイトル

ソニー音楽財団 災害復興支援プロジェクト

小・中・高校生とともに贈る「第九」チャリティ・コンサート 2020

### ◆公演日時

2020年3月1日（日）14:00開演（13:15開場）

### ◆会場

東京オペラシティ コンサートホール（〒163-1407 東京都新宿区西新宿 3-20-2）

### ◆出演

指揮・おはなし： 広上淳一

ソプラノ： 小林厚子

メゾ・ソプラノ： 鳥木弥生

テノール： 村上敏明

バリトン： 上江隼人

合唱： 新国立劇場合唱団&「第九」スペシャル合唱団\*

\*一般公募による小・中・高校生とその保護者

管弦楽： 東京フィルハーモニー交響楽団

他

### ◆演奏予定曲

ベートーヴェン：交響曲 第9番 二短調 作品125 《合唱付》

※やむをえず、曲目・出演者が変更になる場合がございます。

◆発売日

最速先行発売： 2019年10月10日（木）～ [ソニー音楽財団オンラインチケット]  
プレイガイド先行発売： 2019年10月17日（木）～10月23日（水） [イープラス・チケットぴあ]  
一般発売： 2019年10月24日（木）

◆チケット情報（全席指定・税込）※未就学児入場不可

S 席小・中・高校生：2,000 円 S 席一般：4,000 円

A 席小・中・高校生：1,000 円 A 席一般：2,000 円

※一般の方のみでもご入場いただけます。

※公演当日、年齢を確認させていただく場合があります。

◆主催

公益財団法人ソニー音楽財団（Sony Music Foundation）

◆チケット取扱い

・ソニー音楽財団オンラインチケット <http://www.smf.or.jp/>

・イープラス <http://eplus.jp/>

・チケットぴあ（Pコード：166-058）0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>

・東京オペラシティチケットセンター〈窓口・電話のみ〉 03-5353-9999（定休日を除く10:00～18:00）

◆お問い合わせ

公益財団法人ソニー音楽財団（Sony Music Foundation）03-3515-5261（平日10:00～18:00）

【財団概要】

名称：公益財団法人ソニー音楽財団(Sony Music Foundation)

理事長：加藤 優

設立：1984年10月2日

所在地：〒102-8353 東京都千代田区六番町 4-5 SME 六番町ビル

Tel：03-3515-5261（平日10:00～18:00）

URL：<http://www.smf.or.jp/>

## ソニー音楽財団 災害復興支援プロジェクト

### 小・中・高校生とともに贈る「第九」チャリティ・コンサート 2020 【出演者プロフィール】

#### ● 広上 淳一（指揮・おはなし・合唱指導） Junichi Hirokami



東京生まれ。東京音楽大学指揮科に学ぶ。第1回キリル・コンドラシン国際指揮者コンクール優勝。ノールショピング響首席指揮者、ロイヤル・リヴァプール・フィル首席客演指揮者、リンブルク響首席指揮者、コロンバス響音楽監督を歴任する傍ら、フランス国立管、ベルリン放送響、ウィーン響、コンセルトヘボウ管、モントリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響、サンクトペテルブルク・フィルなどに定期的に客演。第2回 齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。現在、京都市交響楽団常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー。東京音楽大学指揮科教授。

#### ● 小林 厚子（ソプラノ） Atsuko Kobayashi



東京藝術大学卒業、同大学院オペラ科修了。諸役を経て藤原歌劇団「蝶々夫人」に抜擢されタイトルロールデビュー。その後「フランチェスカ ダ リミニ」「マリア ストゥアルダ」「マクベス」「ドン ジョヴァンニ」「アイーダ」などに主演を重ねる他、ヴェルディ「レクイエム」、「イエヌーファ」演奏会形式など様々なコンサートにも出演。2015年には「蝶々夫人」にてイタリアデビュー。近年では藤原歌劇団2018年「ナヴァラの娘」アニタ役、2019年「蝶々夫人」にて大好評を博した。また新国立劇場高校生向け公演「蝶々夫人」「トスカ」に主演。同本公演千穂楽では急遽出演依頼を受けトスカ役を務め、高い評価を得た。藤原歌劇団団員。

#### ● 鳥木 弥生（メゾ・ソプラノ） Yayoi Toriki



東欧各地で演奏活動を開始。第1回E.オプラスツォフ国際コンクールに入賞し、マリンスキー歌劇場において、G.ノセダ指揮同劇場管弦楽団と共演。2002年フィレンツェ歌劇場公演「ジャンニ・スキッキ」ツイタでオペラデビュー。ピゼー「ジャミレ」主演（クレルモン＝フェラン）、プッチーニ「蝶々夫人」スズキ（バルセロナ他）など各地で好評を得る。オペラに加え、ベートーヴェン「第九」ヴェルディ「レクイエム」など幅広いレパートリーで活躍。2019年-2020年の出演は新国立劇場「エウゲニオ・オネーギン」オリガ、藤原歌劇団公演「リゴレット」マッドレーナ等。「A.ゼツダ・スペシャルコンサート」、笈田ヨシ演出「蝶々夫人」等放映も多数。2015年「岩城宏之音楽賞」受賞。藤原歌劇団団員。

#### ● 村上 敏明（テノール） Toshiaki Murakami



国立音楽大学声楽学科卒業。平成11年度文化庁国内研修員。第9回マダムバタフライ世界コンクール・グランプリ、第40回日伊声楽コンクール第1位。「リゴレット」マントヴァ公爵、「蝶々夫人」ピンカートン、「イル・トロヴァトーレ」マンリーコ、等出演。その他、NHKニューイヤーオペラコンサートをはじめ、各種コンサートにも多数出演。人気実力ともに、日本を代表するテノール歌手として、日本オペラ界を牽引している。2020年2月藤原歌劇団公演「リゴレット」マントヴァ公爵に出演予定。平成16年度五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。藤原歌劇団団員。

## ソニー音楽財団 災害復興支援プロジェクト

### 小・中・高校生とともに贈る「第九」チャリティ・コンサート 2020 【出演者プロフィール】

#### ●上江 隼人 (バリトン) Hayato Kamie



東京藝術大学卒業、同大学大学院修了後、2005年に第34回(財)江副育英会オペラ奨学生として、2008年に明治安田クリオティブ財団の奨学生としてイタリアへ留学。第24回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。2006年デマール口の“Val di sole”イタリア音楽コンクール優勝。藤原歌劇団公演に2019年9月「ランスへの旅」(共催：公益財団法人新国立劇場運営財団/公益財団法人東京二期会) ドン・アルヴァーロに出演。2020年2月「リゴレット」タイトルロールで出演予定。国内外で高い評価を得ているバリトンの逸材として、注目を集めている。藤原歌劇団団員。

#### ●新国立劇場合唱団 New National Theatre Chorus

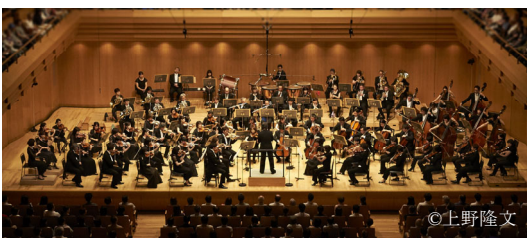


新国立劇場は、オペラ、バレエ、ダンス、演劇という現代舞台芸術のためのわが国唯一の国立劇場として、1997年10月に開場した。新国立劇場合唱団も年間を通じて行われる数多くのオペラ公演の核を担う合唱団として活動を開始。個々のメンバーは高水準の歌唱力と演技力を有しており、合唱団としての優れたアンサンブル能力と豊かな声量は、公演ごとに共演する出演者、指揮者、演出家・スタッフはもとより、国内外のメディアからも高い評価を得ている。

#### ●第九スペシャル合唱団 Daiku Special Chorus

災害復興支援のために、一般公募による小・中・高校生とその保護者が結成する、特別な合唱団。その熱い想いを“歓喜の歌”に乗せて届けます。

#### ●東京フィルハーモニー交響楽団 (管弦楽) Tokyo Philharmonic Orchestra



1911年創立。日本のオーケストラとして最古の歴史をもち、メンバー約130名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督ジョン・ミンヨン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニコフ。自主公演の他、新国立劇場他でのオペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏など、高水準の演奏活動を展開。また、海外公演も積極的に行い、国内外から高い注目を集めている。

1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

公式ウェブサイト <https://www.tpo.or.jp/>  
フェイスブック /TokyoPhilharmonic  
ツイッター @tpo1911  
インスタグラム tokyophilharmonicorchestra